

# あけびだより

No. 211

2022年5月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

令和4年5月



絵画教室

橋本幸子 氏

## パーキンソン病と認知症 ～物忘れだけが認知症じゃない～

認知症の主な原因疾患4位のレビー小体型認知症とパーキンソン病は非常に近い疾患と考えられています。パーキンソン病には体の動きに関連する「運動症状」と、それ以外の「非運動症状」があり、非運動症状には認知機能の低下や自律神経の異常などが含まれます。認知機能に関する症状には、①変動する認知機能障害、②幻覚を中心とした精神症状となります。①に関して発症初期にみられる症状は、注意力の低下(例:ぼんやりしている、集中できない)、遂行機能の障害(例:物事を順序だてて考えられない、スケジュールの調整ができない)、視空間認知の障害(例:道具の操作がうまくできない、自動車をバックで駐車できない、道に迷う)などが多く、進行すると記憶力の低下も見られるようになります。これらの症状が一日の中で変動したり、日によって変動を伴ったりするというのが特徴です。ある時はすごく調子が悪くて受け答えもハキハキとしているのに、翌日になると人が変わったように動作も思考も緩慢になる、といった具合です。精神症状に関しては、幻覚、妄想、気分の障害(不安や焦り)といった症状がよくみられ、幻覚の中でも特に“幻視”が多いとされます。幻覚・幻視のパターンは、人の気配がする、家に誰かが出入りしている、といったように実体を伴わない場合から、ゴミが虫に見える、カーテンが女性に見える、小人が踊っているなど実体を持った幻視まで様々です。また本人の感覚としても、当初はそれが幻覚と分かっている状態から、次第に実際に見える人の相手をするという様に変化していきます。他には体感幻覚といって、皮膚がゾワゾワする、口の中がねばねばするという不快な感覚や、被害妄想や不安・焦燥感なども見られるようになります。

パーキンソン病における認知症の頻度は、40%の患者さんにみられ頻度の高い症状であると言えます。(難病と在宅ケア Vol.27 No.11 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 上田 健博)

日頃、パーキンソン病患者さんと接する機会のある方は、心当たりがあるのではないのでしょうか。問いかけに対しなかなか返答がなかったり、ぼんやりされていたり。そんな時つい「早く!早く!」と急かしてはいませんか?「昨日は出来たことが、今日は出来なくて一体どうなってるの」と戸惑うことはありませんか?パーキンソン病には、認知症の症状が現れる可能性があることと理解する事は大切です。病気をよく理解する事が、患者さんの生活の質の向上につながっていくと思います。

(O/K)

### 認定・NPO法人あけび

認定・NPO法人あけび 事務所  
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703  
グループリビングあけびの里  
TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703  
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10  
Mail: [info@akebi.or.jp](mailto:info@akebi.or.jp)

### 訪問看護ステーションあけび

〒672-8030 姫路市飾磨区阿成植木836-A  
TEL 079-262-6708 FAX 079-240-6765  
Mail: [houkan@akebi.or.jp](mailto:houkan@akebi.or.jp)  
訪問介護ステーションあけび  
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10  
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703  
Mail: [akebi-herupa@akebi.or.jp](mailto:akebi-herupa@akebi.or.jp)

### 通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3  
TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932  
Mail: [akebi-no-mi@akebi.or.jp](mailto:akebi-no-mi@akebi.or.jp)  
通所介護施設デイサービスあけびの輪  
〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1  
TEL 079-284-0055 FAX 079-284-0056  
Mail: [akebi-no-wa@akebi.or.jp](mailto:akebi-no-wa@akebi.or.jp)

## あけびの実



### ☆桜見

今年の桜は見事に咲き、天候にも恵まれました。コロナ禍でお弁当を広げることは叶いませんでしたが、お花見ドライブに何回も参加された方も多かったです。満開の桜に元気をもらいました。お花見弁当は、皆さんワクワクしながら蓋を開けました。来年こそはお弁当を持って賑やかにお出掛けできますように。



### ☆あけびの実恒例の(?) 作業療法

頂いたつくしのはかま取りと筒の皮むきのお手伝い。つくしは卵とじ、タケノコは若竹煮、天ぷら、タケノコ御飯等どちらも美味しかったです



### ☆お誕生会

4月のお誕生会は『サンマルコ・エスカルゴ』さんのコカリナ演奏をして頂きました。歌あり、体操あり、笑いありとあっという間に楽しく時間が過ぎていきました。久しぶりにケンちゃん和ショウコちゃんにも出会えて嬉しかったです。ありがとうございました。誕生日がいい思い出に残る日にとの思いがあって、春のしつらえで楽しいイメージをもってパースデーケーキは作られました



### ☆5月の制作(鯉のぼり)

カラフルな色は見る人を元気にします。～空を自由に泳ぐ鯉のぼりのように私達も元気に日々を過ごしたいという願いを込めて～



### ☆お出かけ

お花見ドライブと書写に新しく出来た御座候に行ってきました。

### ☆ボランティアさん

あけびでは、多くのボランティアさんに支えて頂いています。囲碁・絵画・習字・温熱・畑の世話など色々な場面で助けて頂いています。本当に有難うございます。



## あけびの輪



★今月の制作は、“子供の日”がテーマです。個人作品は、元気に泳ぐ鯉のぼりを！共同作品は逞しい金太郎と熊のちぎり絵です。子供たちの健やかな成長を願って制作されました。



植田光子氏

葉桜

曾田晶氏



★コロナ前はお弁当持参で花見にお出かけするのがあけびの定番でしたが、3年前からはコロナの影響で、食事を済ませてから花見ドライブをしています。車窓から見る桜も美しかったです、「せめておにぎりだけでも桜の下で食べたい」と切実な願いが聞こえてきました。来年こそはお弁当持って行きたいですね！



## 俳句大会



清須幸人氏撮影

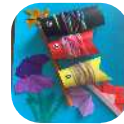


令和四年 俳句集  
 はらはらと さくらの波 見ゆめか  
 極楽は こんな景色か 市川桜  
 市川の車の中から 散る桜  
 早川の 鎮守の森に 咲く桜  
 便格の 光の戯れ 千姫の庭  
 春らんまん 千のリップのタクトで大合唱  
 コロナには 負けじとばかり 満開の桜  
 桜並木 陽に彩られ 空色に  
 散る桜 また来年も 会に東て  
 花衣 ライトに照らされ 大満足  
 きれいだな さくらキレイ ああ綺麗  
 花見弁当 ふたをゆりれば ひらり花はら

★医療相談会がありました。それに先立ち、水田先生にミニ講演会をお願いしました。ご自分の病気について学ぶ良い機会になったと思います。



★花見ドライブの車中で、ある利用者様が美しい桜に誘われて俳句を詠まれました。そこから俳句大会が始まりました。



★今月の誕生会はブラハラウオレアレアの皆さんに来ていただきました。今のご時世海外旅行は難しいですが、先生の「飛行機に乗って、シートベルト締めて、目をつぶって1・2・3！はいホノルル空港に到着しました」のかけ声で一気にはワイ気分、とてもハッピーな気分になりました。



★女性は自分の目で確かめて買うものを選びたいですね。お買い物ツアーを企画しました。

訪問看護ステーションあけび

訪問介護ステーションあけび

戦火の中の障害者は今！！

連日テレビから流れるロシアによるウクライナ侵略の様子は、戦争の無残さを肌で感じます。なぜ人をあれだけ無残に人を殺すことができるのかという憤りを覚えます。人を1人でも殺せば殺人罪に問われるのに戦争となれば何人殺しても罪に問われない。感覚もマヒしてくると言われます。

今回のことでもいろいろな矛盾を感じずにはおられません  
避難民の受け入れに対しては、湾岸戦争もイラク戦争もいろいろあったと思いますが、対岸の火事のような思いだったのか、避難している人々に思いをはせることができなかつた、というより目をつむっていたように思います。

ニュースに表れていないことで気づくことですが、270万人と言われる障害者の様子です。難病者も含めて弱者と言われる人はどうやって戦火を逃れているのでしょうか。かつて日本は戦中、「障害者が非国民・米くい虫とののしられ、言われなき差別・迫害を受けてきた経験があります。日本障害者協議会の藤井克徳さんが3月に詩を発表されました。

「戦争は障害者を邪魔ものにする／戦争は障害者を置き去りにする／戦争は優生思想をかきたてる／大量の障害者を作り出す最大の悪、それが戦争」

この大きな混乱の中でどうされているかと思うと胸が痛みます。平和な社会が実現されてこそ、障害のある人々の人権、引いては私たちの人権が保障されるのではないのでしょうか。



月に一回、日曜日に何か楽しいことをという要望から始まりました。今月は、ケーキセットの日を開催しました。ケーキ屋さんの色鮮やかなケーキを「どれが美味しいかな？」と、好みのケーキを選ばれ紅茶と一緒に召し上がられました。ケーキの前には、リハビリも兼ねて、上半身のストレッチと童謡を大きな声で合唱しました。来月は、バーベキューを行います。毎月、楽しい行事を考えていきたいですね。

お知らせ

パーキンソン病友の会  
兵庫県支部姫路ブロック

\*5月患者・家族交流会

【日時】5月15日(日) 13:00~

【場所】あけびの実

【会費】1家族 500円

職下指導・相談会

日時：5月21日 [土]

場所：あけびの実

昼食を取りながら診ていただきますので申し込みが必要です。

tel079-280-6931

fax079-280-6932



お礼

賛助会員募集  
年会費

1口 1,000円

出来れば3口から  
お願いいたします



久しぶりに患者家族交流会があり、みなさん待ってましたとたくさんのご参加いただきました。やはり顔を会わせてのおしゃべりは良いですね。心の活力になったようで笑顔満開、楽しい一日を過ごすことができました。

NPO法人あけび第18回総会開催  
2021年度の総会を開催いたします。  
今年度のテーマは「パーキンソン病患者にとって「在宅」とは」です。  
PD患者が快適な療養生活を送るために一緒に考えていきましょう

日時 2022年5月22日(日)  
13:00~

場所 あけびの実



「卓球クラブ」

5月 17日(火)

場所：ルネス花北体育館  
持物：上靴・ラケット

連絡先 (280-6931)

今年度も多くの方より賛助会費をお寄せいただきありがとうございます。認定NPOをいただいて5年が過ぎました。指定更新の調査も受け、無事に5年の更新をいただくことが出来ました。コンプライアンスをしっかりと遵守しながら、あけびの原点である、神経難病の方々の皆にふさわしい活動続けていきたいと思っております。今後とも温かく見舞っていただけますことをお願いいたします。なお、厨房のお手伝いや畑のお世話・利用者さんの話し相手など、お手伝い頂ける方はいないでしょうか。あけびには「輪と和」というボランティアサークルがあります。今はコロナ禍で休まれています。年に一回は旅行にも出かけ交流されています。是非お仲間になってください。お待ちしております。